

避難情報ととるべき行動

災害発生のおそれがあり避難が必要な場合は、避難情報を発令し、住民の皆さんに伝達します。

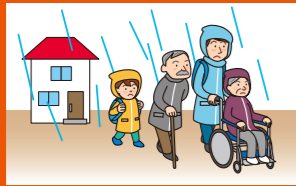
情報の伝達経路



危険度
低い

高齢者等避難

災害が発生するおそれがある状況、災害リスクのある区域等の高齢者等が危険な場所から避難するべき状況において発令します。



とるべき行動

- 高齢者、障害のある人は危険な場所から避難する。
- 高齢者、障害のある人以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。

避難指示

災害が発生するおそれが高い状況、災害リスクのある区域等の居住者などが危険な場所から避難するべき状況において発令します。



とるべき行動

- 居住者などは危険な場所から全員避難する。
- 避難所など安全が確保できる場所へ避難する。(立退き避難)

緊急安全確保

災害が発生又は切迫している状況です。ただし、その状況において、阪南市が必ず把握できる状況ではないことから、必ず発令される情報ではありません。



とるべき行動

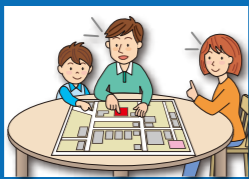
- 居住者などは命の危険があることから直ちに身の安全を確保する。
- ※災害が発生・切迫した段階での行動のため、本行動をとったとしても身の安全を確保できるとは限りません。

危険度
高い

ため池ハザードマップの活用方法

①想定される浸水範囲や深さなどを確認しておきましょう。

- ・自宅や職場の位置と、浸水深やはん流の到達時間を確認しておきましょう。
- ・いざという時にハザードマップを確認できるよう、自宅や職場には印をつけておきましょう。



②避難場所を決めておきましょう。

- ・浸水深やはん流の到達時間を確認して危険箇所を把握しておき、避難場所を決めておきましょう。
- ・避難が困難となる場合もあるので、避難所に指定されていなくても鉄筋コンクリートの建物や高さのある建物の位置を確認しておきましょう。



③避難場所までの避難経路を考えておきましょう。

- ・自宅や職場から避難場所までの行き方を考えておきましょう。
- ・自宅や職場から避難場所まで実際に歩いてみて、移動に必要な時間を確認しておきましょう。



④日頃から家族や地域で話し合しましょう。

- ・家族とはぐれてしまった時のために、避難場所などの集合場所を事前に決めておきましょう。
- ・避難の際には、身体の不自由な方や乳幼児など避難に補助が必要となる方がいます。日頃から地域で支援方法や役割を決めておきましょう。



⑤防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ・ため池の堤防が決壊した場合、短時間で浸水する可能性があります。日頃から防災情報の入手方法や配信方法について、確認しておきましょう(おおさか防災ネット、インターネット、防災無線など)。



⑥市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- ・阪南市では、総合防災マップをはじめ様々なハザードマップや、災害時の避難に役立つ情報を作成しています。このマップと併せて活用し、いざという時に備えておきましょう。



(お問い合わせ先) 阪南市 都市整備部 河川農水課 TEL 072-489-4534(直通) TEL 072-471-5678(代表)

阪南市 ため池ハザードマップ

大河内池・表谷池・阪南今池 令和8年3月作成

- この「ため池ハザードマップ」は、大河内池、表谷池、阪南今池が大雨や地震などにより決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深、到達時間、および避難に役立つ情報を取りまとめたものです。
- 日頃から家族や近所の皆さんで災害時の対応について話し合い、家から避難所への経路、家族との合流地点、連絡先などを確認しておきましょう。
- 浸水しやすい場所や河川などの水の集まる場所などを把握し、危険を感じたら自主避難を心がけましょう。
- いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。また、防災情報が届くように、おおさか防災ネット「防災情報メール」を事前に登録しておきましょう。



ため池の総貯水量

大河内池：73.2 千m³ 表谷池：51 千m³ 阪南今池：20.8 千m³

■大地震のとき

大地震のとき、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により、決壊する危険性があります。

比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊することがありますので注意が必要です。



■大雨のとき

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊することがあります。

流木や土砂が余水吐などの水の通り道を塞ぐと、水位は上昇しやすくなり、堤防の越流や破堤の危険性が高くなります。

大雨などの気象情報は、テレビやラジオ、インターネット等で収集できます。特に警報・特別警報が発表されたときは、発令される避難情報に注意しましょう。



おおさか防災ネットに登録しましょう

「防災情報メール」登録すると、防災情報がメールで自動配信されます。

touroku@osaka-bousai.net

に空メールを送信するか、右記のQRコードにより手続きを行って下さい。



配信情報

気象・地震・津波情報、災害発生時の避難情報など

おおさか防災ネットでは、メール配信の他にも以下の様々な情報が確認できます。いざという時に役立つよう、ページをお気に入りなどに登録しておきましょう。

- 被災状況
- 生活の再建
- 交通情報
- 避難所検索
- 災害時の生活支援

